

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名

上下水道局

【平成30年度重点目標】

重点目標	持続可能な事業運営の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	①収納率の向上 水道料金・下水道使用料（現年度分） ②水洗化の促進 ③広域連携に向けての研究・検討 ④事業計画の見直し ⑤人材の育成 ・外部研修・資格取得研修の受講	①収納率 水道 99.33%以上 下水道 99.19%以上 ②新規接続 750戸 ③水道事業運営研究会への参加 全体会1回、広域防災体制分科会1回、 水質検査分科会2回、料金徴収分科会2回、 施設・給水エリア分科会1回 ④計画の見直しと実施計画、予算への反映 ⑤事務系講習会 延べ5人 上下水道技術関係 延べ24人 作業資格取得講習会 延べ13人	①水道 98.57%（9月末現在。前年同期98.57%） 下水道 98.46%（9月末現在。前年同期98.38%） ②新規接続 375戸（9月末現在。目標達成率50.0%） ③水道事業運営研究会への参加 全体会1回 水質検査分科会1回、料金徴収分科会1回 ④昨年定めた事業計画を見直し、これを実施計画に反映させた。 ⑤外部研修・資格取得研修の受講（9月末現在） 事務系講習会 延べ7人 上下水道技術関係 延べ20人 作業資格取得講習会 延べ4人
2	①水源の水質検査強化 ・水源の水質検査 ②真田地域簡易水道統合事業の推進 ③水道事業ビジョン策定	①カプトホリウム検査 12箇所26検体 指標菌検査 20箇所92検体 ②延長1.2km（整備率54%） ③3月末公表	①カプトホリウム検査 9箇所 15検体 実施 指標菌検査 20箇所 49検体 実施 ②進捗を図るため事業箇所の見直しを行った。 延長3.1km【発注済】 ③上下水道審議会（11/7）に向けたビジョン素案の確認及び修正を実施中
3	①上水道管路耐震化 ②ポンプ設備更新 ③薬品注入設備ほか更新 次亜塩素酸注入装置、水質計器、監視装置 ④有収率の向上 ⑤浄水場及び配水池等の耐震診断業務	①延長4.0km ②上田1箇所 丸子3箇所 武石1箇所 ③上田2箇所 丸子2箇所 真田3箇所 武石1箇所 ④86.0% ⑤上田6箇所 丸子1箇所	①延長3.7km【発注済】 ②工事中3箇所、事業検討中2箇所 ③完了1箇所、工事中2箇所、入札準備中3箇所、設計中2箇所 ④83.61%（9月末現在。前年同期83.9%） ⑤事業箇所の見直しをした。当初予定箇所を染屋浄水場の緩速ろ過池6池に変更し、入札準備中
4	①南部終末処理場の環境対策 ②長寿命化事業及び耐震化事業の実施 ③下水道事業ビジョン策定 ④農業集落排水の公共下水道への統合事業推進 ⑤農業集落排水施設の機能強化事業の実施 ⑥下水道未整備箇所の解消	①緑化整備工事（芝張り等）の完了 追加脱臭設備設置工事の完了 ②西内処理場の更新工事の完了 上塩尻・下塩尻ポンプ場の更新工事の着手 上塩尻・下塩尻ポンプ場の耐震化工事の完了 スtockマネジメント計画の策定 ③3月末公表 ④藤原田地区の接続管渠実施設計、工事着手 ⑤岡処理場の機能強化工事の実施 ⑥上田地域：7箇所解消 丸子地域：2箇所解消	①緑化整備工事（芝張り等）7月に完了 追加脱臭設備実施設計を6月完了、設置工事を設計中 ②西内処理場は継続して工事を実施中 上・下塩尻ポンプ場更新工事は、下水道事業団との協定を7月に締結 上・下塩尻ポンプ場耐震化工事は、下水道事業団との協定を7月に締結 H30追加分を下水道事業団と6月に協定を締結し、繰越分を含めて9月末に現地調査を完了 ③上下水道審議会（11/7）に向けたビジョン素案の確認及び修正を実施中 ④実施設計は概ね完了。下流工区工事の10月発注準備完了 ⑤機能強化工事を7月に発注。現在施行中 ⑥上田地域：3箇所を解消し、2箇所を9月に発注 丸子地域：1箇所を解消し、1箇所を9月に発注
5	①災害時等、緊急時の体制整備 ②防災訓練の実施 ③上田市下水道事業継続計画（BCP）の見直し	①震災対策マニュアルの具体的業務項目 の見直し ②応急給水訓練2回、他水道事業者との 合同訓練1回、緊急連絡管操作訓練1回、 灯油等流入事故対応訓練1回 ③見直し版の策定	①マニュアルの業務項目の見直し、改訂は後期で対応。 ②応急給水訓練3回、緊急連絡管操作訓練1回実施済 灯油等流入事故対応訓練 11月実施予定 ③7月の庁舎移転に伴う見直し及び国の策定例に沿って現在策定中。10月マニュアルに基づく訓練を実施予定

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]